



## 令和6年度の始まりです！ 今年もどうぞよろしくお祈いします。



8日（月）に新年度がスタートし、就任式・始業式・入学式準備等、子供たちは初日から忙しい一日を過ごしました。始業式に当たり、私から子供たちへ、下記の3つのことを頑張ってもらいたいと話しました。

### ① クラスのみんなと、たくさん「出会い直す」こと

青海小は小規模校で、同じメンバーと6年間ずっと一緒に学習します。ただし、人数が少ないからといって、本当に相手のことを理解できているとは限りません。「〇〇さんはこんな人」と決めつけずに、相手のことを多面的にとらえ、いいところ探しをずっと続けてほしいと思っています。

### ② 「しっかり考えて、しっかり表現」すること

このことが、「他の人とすてきな関係を築く」「自分たちの毎日の生活をもっと向上させ、よりよいものにする」ことなどにつながります。

### ③ 学習を頑張ること

授業への取組だけではなく、家庭学習をもっと充実させる必要があります。分らないところをそのままにしない習慣を付けてほしいと思っています。



## 故郷に赴任して思うこと

私は旧郡浦小学校に昭和50年4月に入学し、5年生まで木造の旧校舎で過ごしました。長い石段と味のある木造校舎外観が今でも鮮明に記憶に残っています。（廊下掃除に気合いが必要でした）5年生の時に新しい校舎（現在は使われていませんが）ができ、とても嬉しかったのを覚えています。不思議なことに覚えているのは旧校舎の風景が圧倒的に多いです。教室から見える田んぼは、秋には黄金色に輝いていました。そして、学級園で育てていたアサガオやひまわりの色、先生が読んでくださった絵本のお話、友達と遊んだ校庭の風景等々……。そして、進学した青海中学校は、現小学校敷地にありました。学校から見える不知火海の優しい色が大好きでした。部活で走っていた、海岸に下る坂道を数十年ぶりに通ってみました。年齢を重ねるほど、昔のことがより鮮明によみがえってくるようです。自分の学びの原点は、すべてこの地にあったのだと実感します。そして、自分の学びや成長を支えてくださったのは、当時お世話になった先生方、地域の方々なのだ改めて気付きます。ここでの学びが自分の世界のすべてであり、未来への希望につながっていました。今、目の前にいる子供たちにも、学校が、それぞれの未来や希望が見える「窓」となるよう、質の高い義務教育を提供していかなければなりません。保護者の皆様、地域の皆様とともに、そのような教育を実践していきたいと思ひます。どうぞよろしくお祈いいたします。



## 新年度、新しく4名の職員が転入しました！～ よろしくお祈いします～

本年度、私を含め、4名の職員が青海小に転入してきました。簡単にご紹介します。

### ① 岩下 愛（いわした あい）校長

（菊陽町立菊陽南小学校から）旧郡浦小・青海中卒業生です。今回母校に戻ることができ、とても喜んでます！

### ② 吉田 典代（よしだ ふみよ）先生（小川小から）

久しぶりの青海小勤務です。（2回目）ここ三角町が地元です。子どもたちのために頑張ります！

### ③ 坂井 信之（さかい のぶゆき）先生（宇土小から）

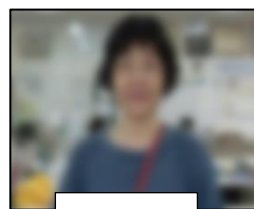
青海小の子供たちと早く仲良くなれるように頑張ります！

### ④ 西村 あい（にしむら あい）先生

（天草拓心高校マリン校舎から）青海小学校のことをこれからいろいろ教えてください！



岩下校長



吉田先生



坂井先生



西村先生